

6段ESPブーム+フルオートラフィングジブ(FLJ) 定格総荷重表

■ 定格総荷重表注意事項

- ◆性能設定のあるカウンタウエイトとアウトリガ張出幅の組合せを、下表に○印で示します。
本仕様書では、**■**の定格総荷重表のみ記載しています。
カウンタウエイトとアウトリガ張出幅の組合せに応じた定格総荷重および他の詳細については、別冊の仕様書を参照してください。
AJ付はアシストジャッキを装着している状態を示します。

【6段ESPブーム+フルオートラフィングジブ(FLJ)】

アウトリガ張出幅	カウンタウエイト	164 t	127 t	94 t	57 t	27 t
9.0 m (AJ付)		○	○	○	○	○
9.0 m		○	○	○	○	○
8.0 m			○	○	○	
7.0 m				○	○	

- ◆定格総荷重は、つり具質量とフック質量(80tフック:1,870kg、25tフック:1,200kg、12.5tフック:500kg)を含んだ値を示します。
- ◆定格総荷重は、ブームとジブのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。
- ◆定格総荷重表中の標準巻掛本数より少ない本数で使用する場合、最大荷重の上限は下表のとおりです。

巻掛本数	5本	3本	2本	1本
最大荷重	62.5t	37.5t	25.0t	12.5t

ただし、この掛数以外で使用する場合は、ロープ1本当りの荷重は、主巻・補巻ともに12.5t以下です。

- ◆定格総荷重は、アウトリガを水平堅土上に設置したときの値です。
- ◆定格総荷重表は、風による影響を含んでいません。瞬間最大風速が10m/s以上の風速では、クレーン作業を中止してください。
- ◆定格総荷重表中の太線より上側はクレーンの強度に基づき、下側はクレーンの安定に基づいています。